



提供：千里公共事業省



独立行政法人 **土木研究所**

Public Works Research Institute



CAESAR

第3回 CAESAR講演会

日時：平成22年 **8月24日** (火)
13:00～17:20 (受付開始 12:00)

会場：星陵会館ホール
東京都千代田区永田町2-16-2

参加費：無料
定員：400名

PROGRAM

13:00 主催者挨拶

13:10～ 招待講演「コンクリート橋の崩壊に学ぶ」

13:10～13:40 岐阜大学 六郷 恵哲教授

13:40～15:00 カナダ ブリティッシュコロンビア大学 N. Banthia教授

カナダで2006年に発生したアラコンコルド跨道橋の崩落事故の概要と主な原因について、六郷教授よりご紹介いただいた後、バンシア教授よりその後の対策や影響、研究の必要な分野、責任と裁判、被災者への補償、道路管理者としての責務等についてのご講演いただきます。(逐次通訳あり)

15:00～15:10 休憩

15:10～ 講演「更新時代における橋梁の在り方」

国土技術政策総合研究所 道路構造物管理研究室 玉越 隆史室長

15:40～ CAESARからの報告

①コンクリート道路橋保全の現状と、高度化に向けた取り組み

木村 嘉富 上席研究員

②性能に基づく橋の耐震設計と今後の研究の方向性

星隈 順一 上席研究員

③地域の特性に応じた技術開発

西 弘明 上席研究員

17:10 閉会挨拶

※本講演は土木学会CPD認定を受けています。



主催：独立行政法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター (CAESAR)

講師のご紹介



六郷 恵哲 氏

岐阜大学工学部社会基盤工学科教授（1993年～）
日本コンクリート工学協会理事（2010年～）

土木学会コンクリート常任委員会委員、土木学会誌編集委員会委員長、複数微細ひび割れ型繊維補強セメント複合材料指針作成小委員会委員長、コンクリート工学論文集編集委員会委員長、丸山ダム健全性検討委員会委員長、垂井高架橋の損傷に関する特別調査研究委員会委員長、点検技術研鑽・研究用モデル橋梁等検討会委員長などを歴任。



Nemkumar Banthia 氏

カナダのバンクーバーにあるブリティッシュコロンビア大学教授、Distinguished University Scholar（大学顕彰学者）、Canada Research Chair（カナダ研究教授）。250編以上の技術論文を執筆、3つの国際特許を所有、6つの国際学術誌の編集を担当。ACI（米国コンクリート学会）ブリティッシュコロンビア支部よりWG Hislop賞、ACIより4つの最優秀論文賞とWason メダル、ブリティッシュコロンビア技術革新会議よりSolutions Through Research（研究貢献）賞を受賞。ACI、CSCE（カナダ土木学会）、ICI（インドコンクリート学会）、CAE（カナダ工学会）のフェロー会員。ブリティッシュコロンビアの革新的技術者トップ25の一人。

申込み方法

参加ご希望の方は、ホームページ「イベント情報」（下記アドレス）の登録フォームよりお申込みください。また下記にご記入の上、FAXでもお申込みいただけます。お席に限りがございますので、事前のお申込みをお願いいたします。

<http://www.pwri.go.jp/>

問い合わせ先

独立行政法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター（CAESAR）

〒305-8516 茨城県つくば市南原1-6
TEL 029-879-6773 FAX 029-879-6739
E-mail caesar@pwri.go.jp

会場のご案内

星陵会館

東京都千代田区永田町2-16-2

<地下鉄>

- 有楽町線・半蔵門線・南北線
永田町駅6番出口…徒歩3分
- 千代田線 国会議事堂前駅5番出口…徒歩5分
- 南北線 溜池三王駅下車
(国会議事堂前駅5番出口)…徒歩5分
- 銀座線・丸の内線 赤坂見附駅…徒歩6分



お申込み FAX : 029-879-6739

フリガナ	
ご参加者名	
貴社・団体名	
住所	
TEL	FAX
E-mail	

※記入された個人情報には本講演会の目的以外には使用いたしません。